

|                |  |
|----------------|--|
| 教職大学院<br>授業科目名 | 教員の社会的役割と職能発達  |
| 授業の目標          | 教師という職業がどのように誕生し、現在何が求められているのか、これまでの学校制度などの歴史や法律など、様々なテーマを扱いながら考察する。<br>また、現在の教師をめぐる様々な事象を扱い、今後教師としてどのように学んでいけばよいのか考える。  |
| 実施日            | 2020年10月13日  |
| 公開授業の<br>タイトル  | 教師の（学校の）働き方改革（講義）<br>これからの教師の働き方について（演習）   |
| 公開授業の<br>目標    | 教師の働き方の現状について、様々なデータをもとに把握し、現在の働き方を巡る言説を理解し、自分なりのこれからの教師としての働き方を考えることが出来る。   |
| 授業の内容          | 教師の（学校の）働き方改革（講義） <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の教師の働き方について様々なデータを分析する</li> <li>・教師の働き方に関する様々な言説の紹介</li> <li>・働き方改革に関する取り組み</li> </ul> これからの教師の働き方について（演習） <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の専門職性もふまえ、これからの教師の働き方をデザインする</li> </ul> |